

2019年3月18日 シンポジウム「スマホで見つける地方のしごと」

資料3-5

株式会社荒谷建設コンサルタント
地域価値共創センター
山中 佑太

事例報告
TOKYO ▶ HIROSHIMA



山中 佑太

1985年生まれ

広島市中区出身

認定准都市プランナー

- エリアマネジメント
- プロジェクトマネジメント

技術士補 建設部門

ひろしまジン大学スタッフ

2005-

早稲田大学社会科学部
早田宰研究室
都市計画・住宅政策

2009-

NTT都市開発株式会社
ビル事業本部事業推進部
アセットマネジメント部門

2012-

多治見まちづくり
株式会社 (TMO)

岐阜へIターン

2012-

早稲田大学社会科学部
早田宰研究室
都市居住環境論

2013-

豊島区役所
都市計画課
拠点まちづくりG

2015-

株式会社リビタ
地域活性化ホテル準備室

広島へUターン

2016-

株式会社荒谷建設コンサルタント
地域価値共創センター

PUBLIC

PRIVATE

INTRODUCTION

自己紹介



HIROSHIMA

HIROSHIMA



全国エリマネ
AREA MANAGEMENT / JAPAN

FUKUYAMA



MATSUYAMA



TOKYO





OFF time

「空も家のリフォーム」

三澤 正明

OFFtime



OFF time

メモ1 実際に移住してみても

- **経営者との距離が近い**
- 転職活動で苦しんだぶん、自分を拾ってくれた会社への感謝や恩返しをしたい気持ちは大きい
- **毎日やりたいことができている**
- **東京での経験を活かしつつさらに次のステップ**に取り組んでいる
- **東京とつながり**、移住前からの人間関係が仕事に生きる
- 広島でも最先端の仕事はできる。地方に自ら世界や東京の最先端を持ち込めば、自ずと**地方における先駆者**になる
- 広島にいながら中四国全域（＝営業エリア）をフィールドに仕事ができる
- 自分の仕事が**生まれ育った街（広島）の未来を作る**かもしれないという感覚は代えがたい
- 必要とされる・頼られる感覚が強くなった
 - **自分がいなくても回る**から**自分がいるから回る**へ

メモ2 転職活動の記録

活動期間：2016年1月中旬～3月中旬（約2ヶ月間）

応募ツール：

- 企業採用ウェブサイト（複数）
- 大手転職エージェント・転職情報サイト（複数）
- ひろしま暮らしサポートセンター→地場転職エージェント（複数）
- 知人からの紹介

その他活用ツール：

- 地元経済誌（ひろしま業界地図・広島企業年鑑）
- 自己分析シート（オリジナルで作成）

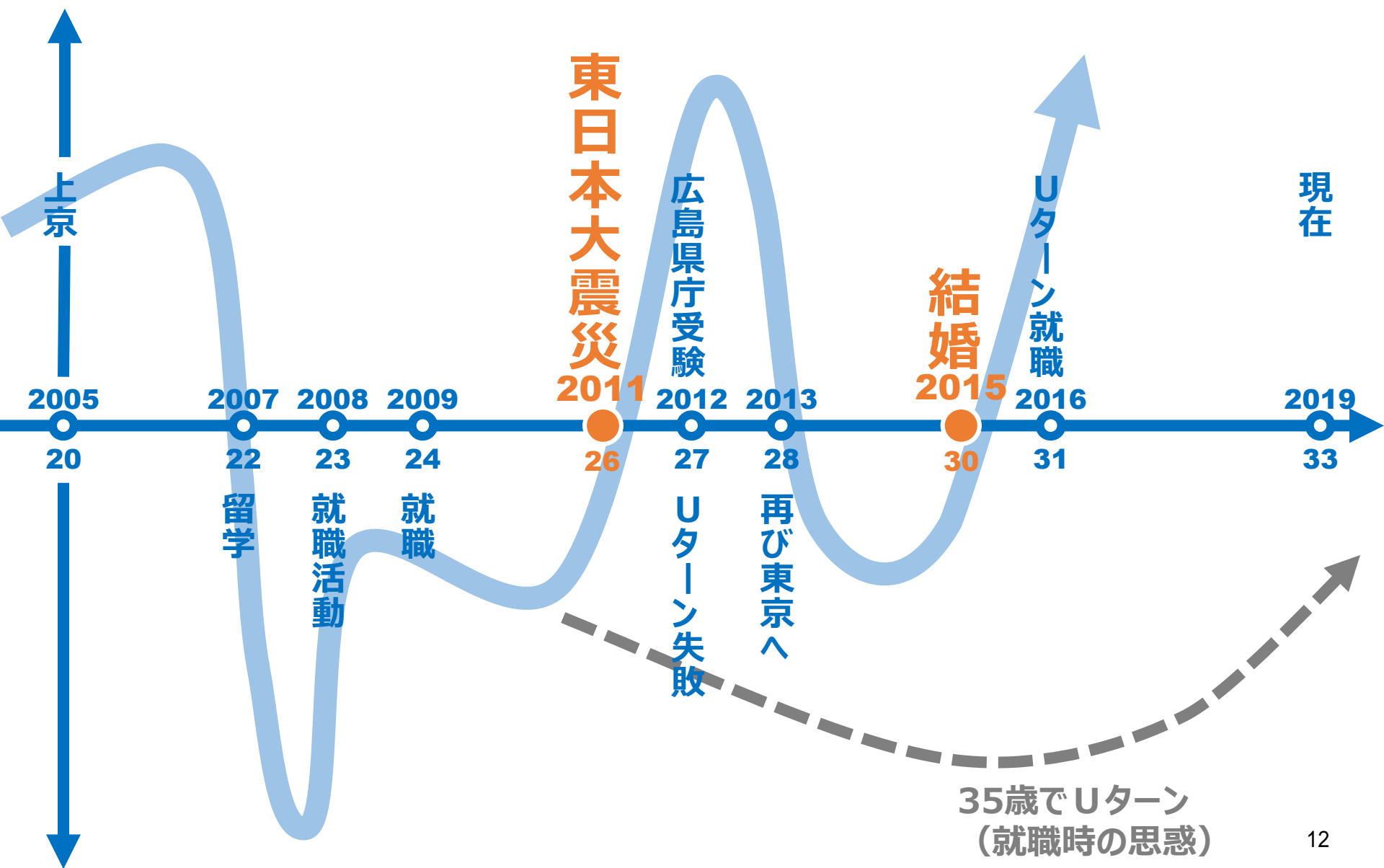
（例：Uターンのメリットデメリット整理・企業選定での優先項目整理…）

結果：4社内定/2社最終辞退/23社応募（応募数は大卒時とほぼ同じ）

苦労した点（感想）：

- そもそも地元にどんな企業があるのか（業界地図が）わからない
- 転職活動本はあってもUターン転職活動マニュアルは無い
- 気になる企業があっても希望の職種が無いこと多数
- Uターンにおける人材価値と一般転職市場の人材価値にギャップがありそう

参考 Uターンへのモチベーションの変化





THANK YOU.